

資料提供
令和8年10月20日
課名 農業経営課
担当 芝原
内線 3550
直通電話 082-513-3551

令和8年度5県集落営農法人等連絡協議会サミットを 広島県で開催します

日時：令和8年11月10日（火）13:30～17:00

場所：広島県民文化センター

1 5県集落営農法人等連絡協議会サミットとは

5県（大分県・山口県・広島県・高知県・島根県）の集落法人等が連携し、集落法人の課題解決のための研修及び情報交換を目的として、毎年5県持ち回りでサミットを開催しています。当日は5県を中心として5県以外の都道府県からも参加があり、約500名が参加予定です。

2 主な内容 ※詳細は別紙開催要領をご覧ください。

事例発表及びパネルディスカッション

テーマ1：思い描く未来の協議と経営の見直し

（農）戸山の郷中王、（株）ファーム西田口

テーマ2：法人間の交流・連携の促進

世羅町集落法人経営者協議会、（農）殿垣内 代表理事

ファシリテーター：大阪経済大学 山本 やまもと 公平、（農）きらり狩山 こざこ たかし 小迫 高

3 開催日時・場所

日時：令和8年11月10日（火）13:30～17:00（受付：12:00から）

場所：広島県民文化センター（広島市中区大手町1丁目5-3）

4 挨拶等 ※○は挨拶者

（主催者挨拶）

○広島県集落法人連絡協議会 会長 高木 たかき 昭夫 あきお

○広島県副知事 吉松 よしまつ とおる 亨

（来賓及び来賓挨拶）

○農林水産省 中国四国農政局 次長 實井 さねい 正樹 まさき

農林水産省 中国四国農政局広島県拠点 地方参事官 見上 みかみ 美華子 みかこ

○広島県農業協同組合中央会 代表理事会長 吉川 きつかわ 清二 せいじ

（一財）広島県森林整備・農業振興財団 理事長 池田 いけだ 志伸 しのぶ

5 取材申込方法

別紙取材申込書により、令和8年10月23日(金)17時までにメール又はFAXにて申し込みをしてください。

(参考) 広島県における集落法人について

集落法人(全国的には集落営農法人)とは、農業経営の基盤となる農地の確保において、集落又は一団の農用地区域を単位に、地域の合意に基づく面的な集積を行うことで、将来的に地域の農地の相当部分を担うと認められる法人であり、令和8年3月31日時点で広島県では、284法人が設立されています（活動数262法人）。

広島県では平成元年頃から、集落法人が設立されましたが、設立から20年以上が経過した法人が70法人（26%）となった現在、構成員の高齢化により、集落法人の運営及び農作業や農地を維持管理する人材不足が課題となっています。

(別紙：取材申込書)

10月23日(金) 17時までに、メールまたはFAXにて申込をお願いします。

FAX : 050-3852-5524

メールの際は noukei@pref.hiroshima.lg.jp までお願い申し上げます

担当：農業経営課 原・隅 宛

令和8年度5県集落営農法人等連絡協議会サミット

日時：令和8年11月10日(火) 13:30~17:00

場所：広島県民文化センター

貴社名：_____

媒体名：_____

部署名：_____

担当者名：_____

参加人数：_____ 名 (担当者含む)

TEL：_____ 緊急連絡先：_____

メールアドレス：_____

カメラ： ENG (台) / スチール (台)

令和8年度 5県（山口・島根・大分・高知・広島）
集落法人等連絡協議会サミット開催要領

1. 目 的

集落営農法人は地域農業を支える重要な担い手であるとともに、高齢化が進む地域社会の中で、就労の場の確保や農産加工・直売事業などの経営の多角化や販路の拡大、就農希望者や学生等の研修の実施、消費者や地域住民との交流会の開催など様々な事業や活動により、社会的企業・組織として地域社会を支えています。

このような中で、中山間地を中心として、住民の高齢化や減少が続いており、集落営農法人においてもオペレーターなどの担い手の確保・育成は最重要課題となっています。

このため、5県（山口・島根・大分・高知・広島）の関係者が会し、多様な取組について研修するとともに、情報の交換や交流を進めるために標記のサミットを開催します。

2. 開催内容

- (1) 開催日時・開催場所
令和8年11月10日(火)13:30～20:00
【サミット会議】 13:30～17:00
【サミット会場】 広島県民文化センター （広島市中区大手町1丁目5-3）
【交 流 会】 18:00～20:00
【交流会会場】 メルパルク広島 （広島県広島市中区基町6-36） 6階 瑞雲
- (2) 開催方法 メイン会場での対面参加型
- (3) テーマ 持続可能な経営を目指した新たな挑戦
- (4) 日 程
【サミット会議】 (受付：12：00～)

時間	内 容
13:30～13:45	1. 主催者・来賓あいさつ(15分)
13:45～13:50	《日程説明等》（5分）
13:50～14:20	2. 報告 テーマ1 若い担い手の確保と経営者育成への展開
14:20～14:40	パネルディスカッション（深堀タイム） ファシリテーター：小迫 高先生
14:40～14:55	《会場からの質疑》（15分）
14:55～15:15	…… 休 憩（20分） ……
15:15～15:45	テーマ2 法人間交流・連携による新技術導入、 経営の多角化への挑戦
15:45～16:05	パネルディスカッション（深堀タイム） ファシリテーター：山本公平先生
16:05～16:20	《会場からの質疑》（15分）
16:20～16:35	山本先生講評（15分）
16:35～16:55	3. 国への提案事項の採択（20分）
16:55～17:00	4. 次回開催県（山口県）主催者あいさつ(5分)

【報告内容】

	タイトル	取組み概要	発表者
テーマ1	野菜による経営の高度化	若いオペレーターとして雇用した従業員が主体となり、ニンジンの産地づくりに取組む。	(農) 戸山の郷中王
	集落法人の事業継承	地域外人材の雇用に対する法人内での合意形成と、雇用に向けた経営改革を進める。	(農) ファーム西田口
テーマ2	法人間共有による新技術等の取組み	法人の代表者に加え若手従業員も参加し自ら考えたテーマで栽培実証ほを設置。報告会で、取組内容を情報共有している。(ドローン追肥、乾田直播等)	世羅町集落法人 経営者協議会
	農村RMOによる、農業を中心とした地域活性化	庄原市山内自治振興区が取り組む、①スマート農業を可能とする農地保全計画②竹を活用したブランド米づくり③空き家対策・定住促進について	(農) 殿垣内 (庄原市山内自治振興区 区長)

【交流会】 18:00～20:00

3. 主 催

山口県集落営農法人連携協議会、島根県集落営農・法人ネットワーク、大分県集落営農法人会、集落営農法人ネットワーク高知、広島県集落法人連絡協議会、広島県